

「シーアスパラガスの通年型水耕栽培システム」の開発と 施設園芸・植物工場展2018への出展について

(公財)若狭湾エネルギー研究センターでは、エネルギー研究開発拠点化計画に基づき、植物工場用野菜の新品種(生育の早いリーフレタス等)や栽培技術の開発に取り組んでいます。

その一環として、海外で食材として利用されている好塩性野菜のシーアスパラガスの通年栽培を可能とする栽培方法を福井シード(株)と共同で開発しました。(当センターの新産業創出シーズ発掘事業補助金を活用)

この「シーアスパラガスの通年型水耕栽培システム」を、福井シード(株)が施設園芸・植物工場展2018に出展します。

○ シーアスパラガスとは

アカザ科に属する1年生草本で、ハワイでは2006年から水耕栽培で生産されており、栄養価も高く、塩味でシャキシャキする食感からサラダなどの食材として利用されている。

記

1 開発概要

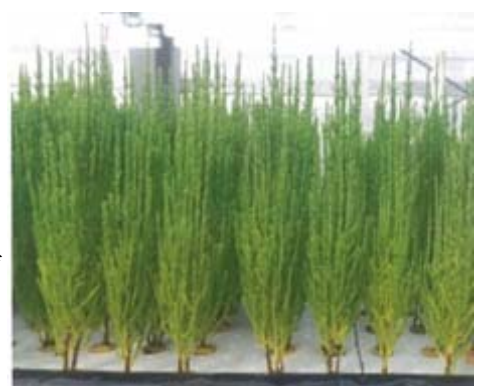
日本国内では一年を通して収穫することが難しかったシーアスパラガスについて、植物工場などでの通年栽培を可能とするような生育方法を確立した。

2 施設園芸・植物工場展2018の開催概要

- (1) 会期 平成30年7月11日(水)～13(金)
- (2) 会場 東京ビッグサイト
- (3) 主催 一般社団法人 日本施設園芸協会
- (4) 展示規模 国内外215社・団体 前回40,424名来場
- (5) 展示会への参加方法

事前登録制となっており、以下より登録できます

<http://www.gpec.jp/registration/>



公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター
企画支援広報部 嶋津、近藤
TEL : 0770-24-7273
FAX : 0770-24-7275
E-mail : mkondo@werc.or.jp